

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
1 学期	数と式	15	式の計算	整式の加法と減法				○	a. 数と式について正しく認識し活用しようとしている。 b. 数と式について基本的な考え方を身につけ、種々の問題に対して論理的に考え考察できる。 c. 数と式について種々の問題に対し正しく考察し、表現処理する能力を身につけ、解決することが出来る。 d. 数と式について基本的な事項を理解し、必要な知識を身につけている。	レポート 確認テスト 観察 定期テスト
				整式の乗法		○		○		
		10	実数	因数分解		○	○			
				実数		○	○			
2 学期	集合と命題	5	1次不等式	根号を含む式の計算	○			○	a. 2次関数とそのグラフについて理解し、2次関数を用いて数量の関係や変化を表現することの有用性を理解し、活用しようとしている。 b. 関数の値の変化から2次関数で表される関係を見出すことが出来る、また、2次関数のグラフを通して、関数の値の変化を考察出来ている。 c. 事象から2次関数で表される関係を見出し、表現することが出来るか、また、2次方程式・2次不等式を解く上で2次関数のグラフを用いるこの有用性を認識し、処理することが出来る。 d. 2次関数について基本的な事項を理解し、必要な知識を身につけている。	レポート 確認テスト 観察 定期テスト
				不等式の性質		○		○		
		5	集合と命題	1次不等式		○	○	○		
				絶対値を含む方程式・不等式	○			○		
3 学期	2次関数	15	2次関数とグラフ	関数とグラフ		○		○	a. 三角比の意味や基本的な性質について理解し、三角比を用いた計量の考えの有用性を認識し、活用しようとしている。 b. 三角比の意味と相互関係について理解し、三角比を用いた計量について種々の事象に対し活用できる。 c. 正弦定理や余弦定理について正しく理解し、それらを用いて種々の事象に対し三角形の辺の長さやかくの大きさを求めることが出来る。 d. 三角比について基本的な事項を理解し、必要な知識を身につけている。	レポート 確認テスト 観察 定期テスト
				2次関数のグラフ	○		○	○		
		15	2次関数の値の変化	2次関数の最大・最小	○	○				
				2次関数の決定			○	○		
3 学期	図形と測量	15	2次方程式と2次不等式	2次方程式			○	○	a. 統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理し分析しようとしている。 b. 四分位範囲、分散及び標準偏差などの意味について理解し、それらを用いてデータの傾向を正しく把握できる。 c. 散布図や相関係数の意味を理解し、それらを用いて2つのデータの相関を正しく理解し、処理することができる。 d. データの分析について基本的な事項を理解し、必要な知識を身につけている。	レポート 確認テスト 観察 定期テスト
				2次関数のグラフとx軸の位置関係		○	○	○		
		15	三角形への応用	2次不等式			○	○		
				三角比		○		○		
3 学期	データの分析	15	三角比	三角比の相互関係			○	○	a. 統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理し分析しようとしている。 b. 四分位範囲、分散及び標準偏差などの意味について理解し、それらを用いてデータの傾向を正しく把握できる。 c. 散布図や相関係数の意味を理解し、それらを用いて2つのデータの相関を正しく理解し、処理することができる。 d. データの分析について基本的な事項を理解し、必要な知識を身につけている。	レポート 確認テスト 観察 定期テスト
				三角比の拡張			○	○		
		15	三角形への応用	正弦定理		○	○			
				余弦定理		○	○			
3 学期	図形と測量	15	三角形への応用	正弦定理と余弦定理の応用		○	○	○	a. 統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理し分析しようとしている。 b. 四分位範囲、分散及び標準偏差などの意味について理解し、それらを用いてデータの傾向を正しく把握できる。 c. 散布図や相関係数の意味を理解し、それらを用いて2つのデータの相関を正しく理解し、処理することができる。 d. データの分析について基本的な事項を理解し、必要な知識を身につけている。	レポート 確認テスト 観察 定期テスト
				三角形の面積	○	○		○		
		10	データの分析	データの整理	○		○			
				データの代表値		○		○		
3 学期	データの分析	10	データの分析	データの散らばりと四分位数	○	○			a. 統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理し分析しようとしている。 b. 四分位範囲、分散及び標準偏差などの意味について理解し、それらを用いてデータの傾向を正しく把握できる。 c. 散布図や相関係数の意味を理解し、それらを用いて2つのデータの相関を正しく理解し、処理することができる。 d. データの分析について基本的な事項を理解し、必要な知識を身につけている。	レポート 確認テスト 観察 定期テスト
				分散と標準偏差			○	○		
		10	データの分析	データの相関		○	○	○		
				データの相関		○	○	○		
合計時数(50分授業)		105								